

## 市長新春インタビュー

市制50周年

## これからの50年をになう若いひとへ

## 躍進するたかはまの若者たち

昨年は高浜市の若者がすばらしく活躍した年でした。主な方を挙げる  
と、春の選抜高校野球では優勝校東邦高校の選手として南中卒業生の杉浦勇介さんが出場、高中卒業生の村瀬朱里さんはアルティメットの世界大会U24ミックス部門チームで出場し第2位、また、高中卒業生の杉浦悠太さんが中部日本ゴルフマスターズ選手権大会で優勝し中日クラウンズへの出場権を得ました。そして、いまやスケートボードで大注目の岡本碧優さん。いまは実家を離れて修行されていますが高浜市の出身で、東京五輪予選対象大会STUオープンで優勝など国内外の大会での目覚ましい活躍で、オリンピックの有力候補ともいわれています。

このほか、夢・未来塾ロボットクラブがロボカップジュニア・ジャパノオープンで3位。この秋の国際大会に向け愛知県の強化支援チームに選ばれました。また第57回技能五輪全国大会では豊田自動織機の神谷将真さんが金メダルを獲得。高浜高校SBPはバスケットボールチーム・



シーホース三河との縁をはぐくみ、マスコットキャラクターの焼型の開発など、地域資源をいかした活動を充実させました。

## 若者・女性がまちを輝かせる

スポーツなどある分野での活躍だけを評価するわけではなくて、若い方たちが、いきいきと楽しみながら活動する姿が、高浜市を盛り上げる大切なエッセンスだと思います。

数年前から、若い親世代が子どもたちと田に入り米を作るような企画をたて地酒に挑戦しています。また、昨年初めて、若い女性たちが店舗を借りてワークショップや物販に挑戦しましたし、多くの子どもや大人がかかわる市民ムービー「タカハマ物語3」の製作もはじまりました。地元で楽しみたいことを実践して仲間を増やすアクションが、まちの活気をうむ活動に成長するといいなと思

います。若者・女性は、既存のものごとへの新しい見方をうながし、魅力・財を組み合わせて発信する力になってきていると思います。また、防災リーダー養成講座など継続的に取り組んできた子どもたちも、自分たちの役割を深く理解し、教える側となって次の子どもたちへもつなげようとしてくれていきます。